【米田主宰の俳句】

風に聞く

米田規子

さわやかに会い信州の赤ワイン

ゆらゆらと過去のまぶしく紅葉川

恙なしことに日影の実千両

桜紅葉橋わたるときふと未来

チンゲンサイさくさく切って朝の冷

風に聞くこれからのこと木守柿

鍋と笊どちらも光り冬隣

冬灯しひとりの大工独りの音

望郷のその夜耿耿ずわい蟹

冬の日の十指すこやかリスト弾く